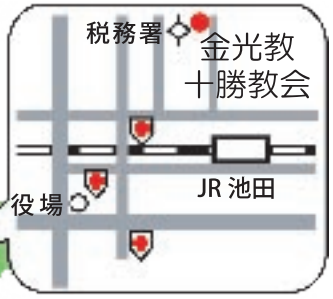
No.73, 2017, Apr.,　　4 月・天地金乃神大祭　号

十勝教会だより 73

TEL 015-572-2322
FAX 015-572-4213



金光教十勝教会
〒 083-0001
池田町旭町 1-9
Facebook「金光教十勝教会」
http://city.hokkai.or.jp/~mtamaki/kyokai

facebook　　HP(PC 専用)

平成二十九年　天地金乃神大祭を迎えて

金光教十勝教会

今年も天地金乃神様の御大祭を迎えました。この冬は十勝らしい厳しい寒さが続きましたが、四月に入り大地のシバレも抜け、教会の裏山では雪解け水が大きな音を立て排水管を流れています。

○

雪に閉ざされた大地の凛とした冬の寒さも、春先にマンホールから響く雪解け水の轟音も、十勝ではお馴染みの光景です。

冬は寒く、夏は暑い。春夏秋冬必ず季節が巡ってきます。寒いのが苦手だからといって冬をすっ飛ばして春にしようとしても、そんなことは人間にはできません。人間の力で雪を降らないようにしたり、台風のコースを変えたりすることもできません。天地・自然の運行、働きはとても人間の手に負えるものではないからです。

こうした広大無限な天地の働き、その働きを整えるものを私たちは「天地金乃神様」としていただいています。

金光教本部の裏手にある木綿崎（ゆうざき）山に咲く梅の花（今年２月）

日の光、雨や雪、空気や大地などはこの天地にとって無くてはならないものです。神様は天地の中にある全てのもの、そのそれぞれの働きを整えられ、天地のお役に用いられています。

そして、生き物もまた天地の中の存在ですから、当然、神様に整えられた働きの中で生かされています。神様は人間はじめいのちあるものを「氏子」とお呼びになり、それぞれ天地（自然）の中での役割にお使いくださっているのです。

○

さらに、私たちをはじめ生き物はすべて、天地金乃神様からいのち、つまり神様の分霊（わけみたま）をいただいています。言いかえれば、私たち一人一人が神様をお預かりしていることになります。天地金乃神様の氏子の役割とは、お預かりしている神様にお使いいただき、神様の手代わりを務めることです。

一方コチラは同じ 2 月の利別川。今年は氷点下 20 度を下回る日が続き完全に結氷しました。

天地金乃神様の手代わりといっても、神様のような人智を越えた力を与えられるわけではありません。神様の手代わりと言っても人は人です。では、神様の手代わりとは何か。それは「人だからこそできることをする」ということではないでしょうか。

○

私たちは「神様のお働きはすごい」と感じたりすることはありますが、実際に神様を見て神様に触れることはありません。（おそらく）神様も同じで、人に直接手を差しのべてくださることはできないのではないでしょうか。

そこで、神様は人を使って人に働きかけられます。例えば人を通じて人を助ける働きを現してくださるのです。まさにそれこそが神様の手代わりの務めです。困っている人、難儀を抱えている人を見て、なんとか助かってもらいたいと願う心も私たちを通じた神様の働きです。それだけではなく、天地からいただ

いた体、神様からお預かりしたいのち、それをしっかり整えていくためにも病気やケガをしたときに治療を受け療養するのも神様の手代わりとしての人の務めです。そして何よりも人として毎日の暮らしを神様の代わりにさせてもらうのが氏子の役割です。

神様にお使いいただき、日々の仕事、家事、学業、療養、日常生活のあらゆることを神様の手代わりとしてさせていただけるように、一人一人がお預かりしている神様「我が心の神」へ願わせていただきましょう。

関係教会大祭日程

釧路	5月28日	北見	5月3日
帯広	4月23日	網走	5月21日
滝上	4月30日	夕張	4月29日
函館	5月13日		
函館東部教会布教九十年祭	6月4日		

教会日誌

平成29年1月から3月まで

1月1日　元日祭

写真　元日祭
年末に大雪が降りましたが、穏やかなお正月となりました。
年男・年女の玉串奉奠（中）、お屠蘇と御神水（下）

1月2日　北見市、S家、一年祭

1月3日　帯広市、M家、K家、A家、合同感謝祭

1月3日　池田町、M家、感謝祭

1月5日　薫別講社、生神金光大神大祭・年頭祭

写真　薫別講社　生神金光大神大祭・年頭祭

講社・生神金光大神大祭は昨年12月に執り行う予定でしたが、悪天候のため繰り延べ、年頭祭と併せての執行となりました。

1月8日　士幌町、T家、感謝祭

1月8日　士幌町、K家、感謝祭

1月13日　札幌市、K家、I社、A社、B社、合同感謝祭

2月5日　信徒会総会、教会新年会

写真　信徒会総会

今年は教会役員・信徒会役員の改選期あたり役員の選任が行われ、全役員の再任が了承されました。3年後に迎える教会設立百年に向け会員一同、役員と共に御用にあたることになりました。

また、信徒会として「人を助ける」働きに取り組んで行くためにも、会員の一層の交流と研鑽を進めていくことが確認されました。

信徒会長　S氏
副会長　M氏
会計　K氏
幹事　I氏
　　T氏
　　T氏
監事　M氏
　　M氏
　　K氏

写真・総会後の新年会

2月7日　北見市、S家、式年祭

2月12日　余市町、I家、感謝祭・式年祭

2月19日　北海道教区・運動推進協議会、みよ子先生出席

2月23日　本部・信任教会長研修、教会長出席

3月20日　春季霊祭

3月22日　足寄町、T家、霊璽奉斎式

3月26日　道東地区教会連合会総会、網走教会、信徒会長、副会長、教会長、みよ子先生出席

3月28日　教区教会女性の会、みよ子先生出席

行事のお知らせ

6月の「境内清掃」を当初3日（土）とご案内しておりましたが、関係教会記念祭のため6月10日（土）10時に変更いたします。

天地金乃神大祭次第

金光教十勝教会

先　祭員着席
次　拝　礼
次　神前拝詞奉唱
次　取次唱詞奉唱
次　祭主祭詞奏上
次　祭主玉串奉奠
次　天地書附奉体
次　参拝者代表玉串奉奠
次　神徳賛詞奉唱
次　神人の栄光斉唱
次　拝　礼
次　祭員退下
次　吉備舞奉納「八千草」
○　御神伝奉読・講師紹介
○　教　話
　講師　金光教釧路教会長
　江郷繁樹　先生

神人あいよかけよの生活運動

願　い
御取次を願い頂き
神のおかげにめざめ
お礼と喜びの生活を進め
神心となって人を　祈り
助け　導き
神人の道をあらわそう

KONKOKYO
金光教

♪神人の栄光♪

一、天地は神のふところ
人はみな神のいとし子
かぎりなき神徳のなかに
生かさるるわれ等うれしき

二、人の世にとわの光を
いとし子につきぬみかげを
誓わしし教祖の神に
救わるるわれ等うれしき

食前訓
食物はみな人の命のために
天地乃神のつくり
与え給うものぞ
何を食うにも飲むにも
ありがたく頂く心を忘れなよ

食後訓
体の丈夫を願え
体をつくれ
何事も体が元なり